

令和5年度
市民意識調査報告書

令和5年7月
古河市

目 次

第1章	はじめに	1
1	調査の目的	1
2	実施方法	1
3	有効回答数	1
4	報告書をご覧いただく際の注意事項	1
5	標本誤差	2
第2章	調査結果（単純集計抜粋）	3
1	あなたご自身について	3
2	古河市の現在の印象について	6
3	これからの古河市のまちづくりについて	10
4	古河市の取り組みの満足度・重要度	19
第3章	資料編	22

第1章 はじめに

1 調査の目的

この調査は、令和6年度から令和9年度までの4年間を計画期間とする「第Ⅲ期基本計画」を策定するにあたり、市民の皆様のお考えやご意見を伺い、計画策定のための基礎資料とすることを目的に実施しました。

2 実施方法

この調査は、古河市在住の市民3,500人を無作為抽出し、郵送により調査票を配布しました。なお、回答方法は、郵送による調査票の返送またはウェブアンケートへの記入の選択制としました。

調査対象	古河市在住の満18歳以上の市民3,500名 (令和5年4月時点、住民基本台帳より無作為抽出)
調査方法	郵送による調査票の配布、郵送またはウェブ上での回収 ※調査票は無記名で回答
調査期間	令和5年4月28日～令和5年5月15日

3 有効回答数

本調査に対する有効回答数は次の通りです。

有効回答数	1,276票/3,500票
有効回収率	36.6%

4 報告書をご覧いただく際の注意事項

- ・ 図中の「n」(=number)は、設問に対する回答者数を示しています。
- ・ 構成比(%)は、設問に対する回答者数を母数として、小数点以下第2位を四捨五入して算出し、小数点以下第1位までを表示しています。このため、合計が必ずしも100%にならない場合があります。
- ・ 複数回答形式の設問については、設問に対する回答者数を母数として構成比(%)を算出しています。このため、合計が100%を超えることがあります。
- ・ 選択肢の文字数が多いものは、本文やグラフ・表中で省略した表現を用いています。
- ・ 表中、上段は実数を、下段は構成比(%)を示します。

5 標本誤差

本調査は、調査対象となる母集団から標本を抽出し、母集団の比率を推測する標本調査になります。今回の市民意識調査について統計学上の標本誤差は、本市の令和5年4月1日現在の人口をもとに算出すると、回答の比率により差がありますが、 $n=1,276$ のときは、標本誤差は±1.64%から±2.73%の範囲に収まることになります。

回答比率 (%) 回答数 (人)	10 (または 90)	20 (または 80)	30 (または 70)	40 (または 60)	50
3,000	±1.06%	±1.42%	±1.62%	±1.73%	±1.77%
2,000	±1.31%	±1.74%	±1.99%	±2.13%	±2.18%
1,500	±1.51%	±2.01%	±2.31%	±2.47%	±2.52%
1,276	±1.64%	±2.18%	±2.50%	±2.68%	±2.73%
1,200	±1.69%	±2.25%	±2.58%	±2.76%	±2.82%
1,000	±1.85%	±2.47%	±2.83%	±3.03%	±3.09%
800	±2.07%	±2.76%	±3.17%	±3.39%	±3.45%
500	±2.62%	±3.50%	±4.01%	±4.29%	±4.37%
300	±3.39%	±4.52%	±5.18%	±5.54%	±5.65%

(標本誤差算出式)

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

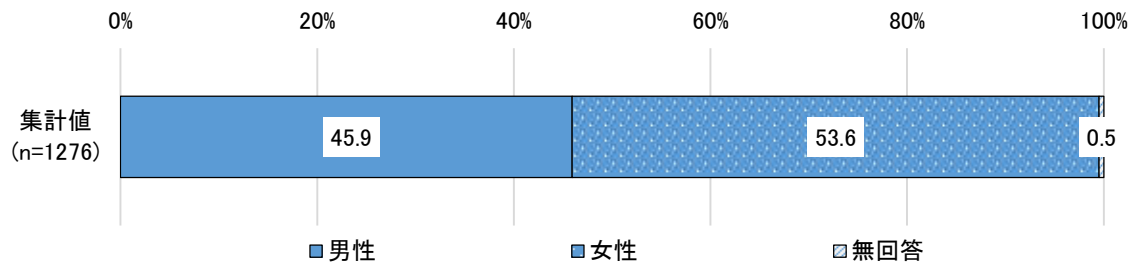
N=母集団数
n=比率算出の基数(回答サンプル数)
p=回答の比率(0 ≤ p ≤ 1)

第2章 調査結果（単純集計抜粋）

1 あなたご自身について

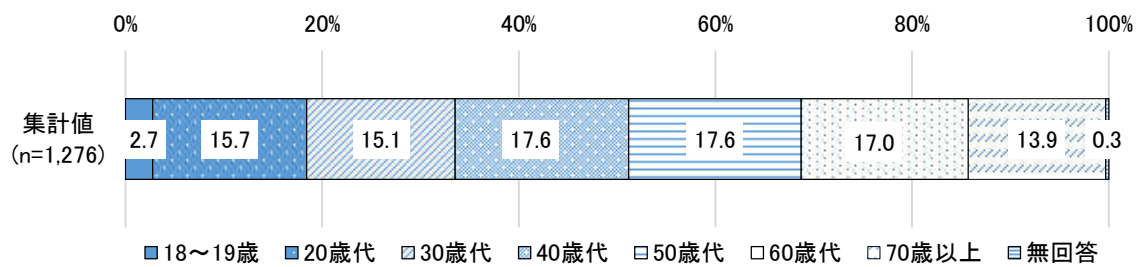
問1 あなたご自身のことについてお答えください。

① 性別 <○印は1つ>



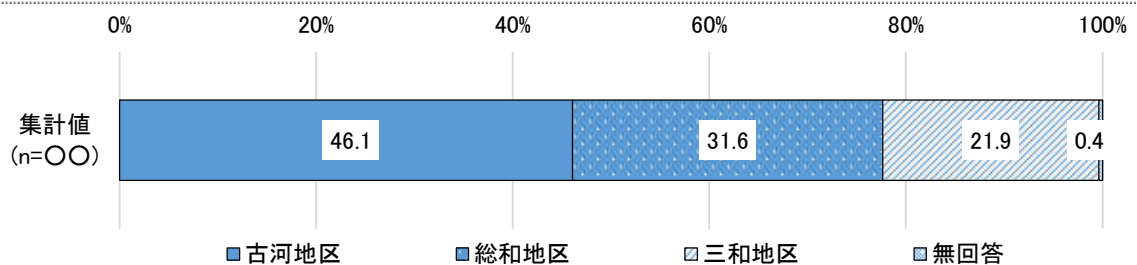
女性が 53.6%、男性が 45.9%と女性の方が多くなっています。

② 年齢 <○印は1つ>



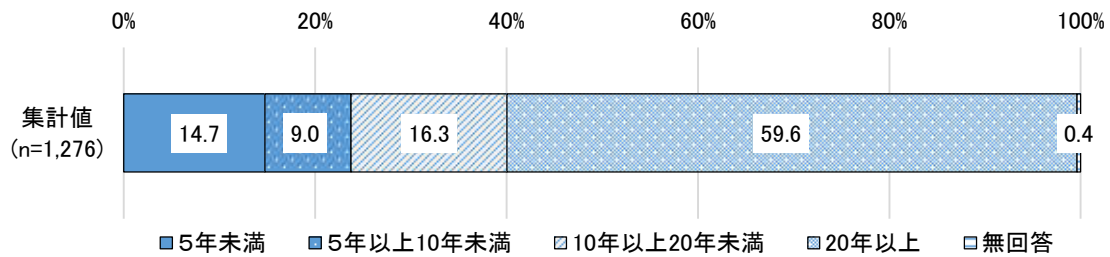
「40歳代」「50歳代」が 17.6%と最も多く、次いで「60歳代」「20歳代」が続いています。

③ 居住地区<○印は1つ>



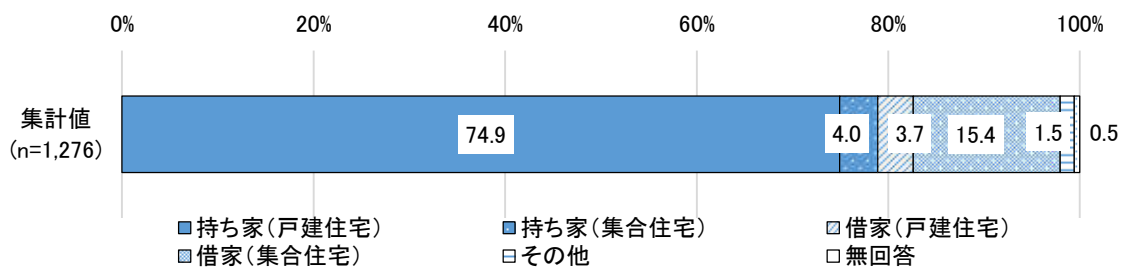
「古河地区」が 46.1%と最も多く、次いで「総和地区」「三和地区」が続いています。

④ 居住年数 <○印は1つ>



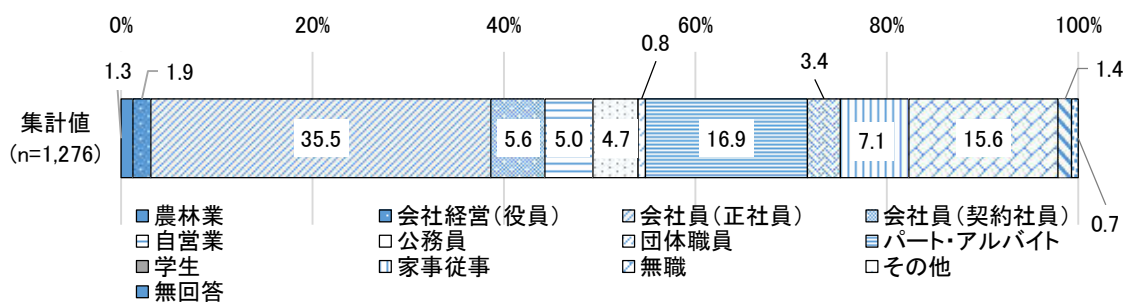
「20年以上」が59.6%と最も多く、次いで「10年以上20年未満」「5年未満」が続いています。

⑤ 居住形態 <○印は1つ>



「持ち家（戸建て住宅）」が74.9%と最も多く、7割を超えています。次いで「借家（集合住宅）」が15.4%となっており、それ以外の項目は1割未満に留まっています。

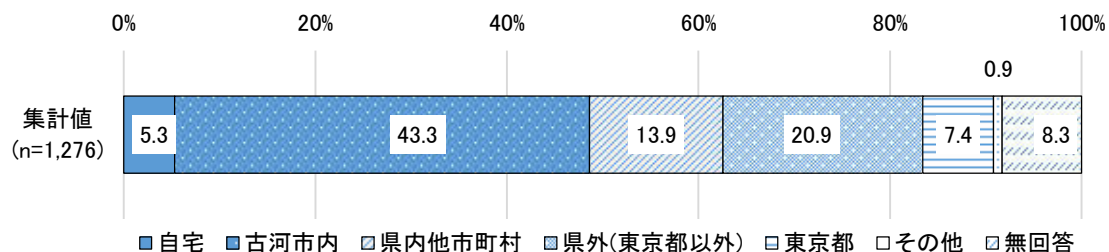
⑥ 職業 <○印は1つ>



「会社員（正社員）」が35.5%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」「無職」が続いています。

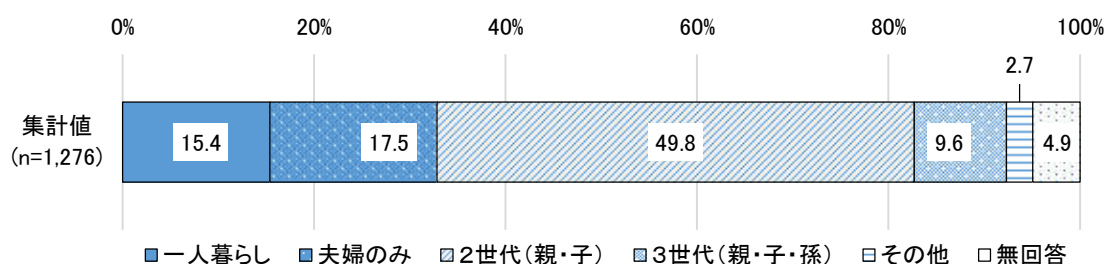
前問⑥「職業」で、「農林業」「会社経営（役員）」「会社員（正社員）」「会社員（契約社員）」「自営業」「公務員」「団体職員」「パート・アルバイト」「学生」「その他」のいずれかにお答えの方のみご回答ください。

⑥-1 勤務地・通学地 <○印は1つ>



「古河市内」が43.3%と最も多く、次いで「県外（東京都以外）」「県内他市町村」が続いています。

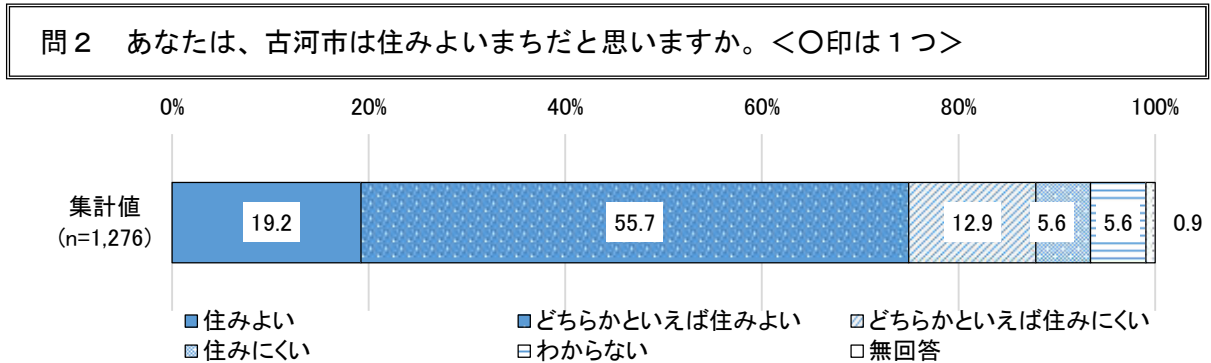
⑦ 家族構成 <○印は1つ>



「2世代（親・子）」が49.8%と約半数を占めています。次いで「夫婦のみ」「一人暮らし」が15%程度、「3世代（親・子・孫）」が1割未満となっています。

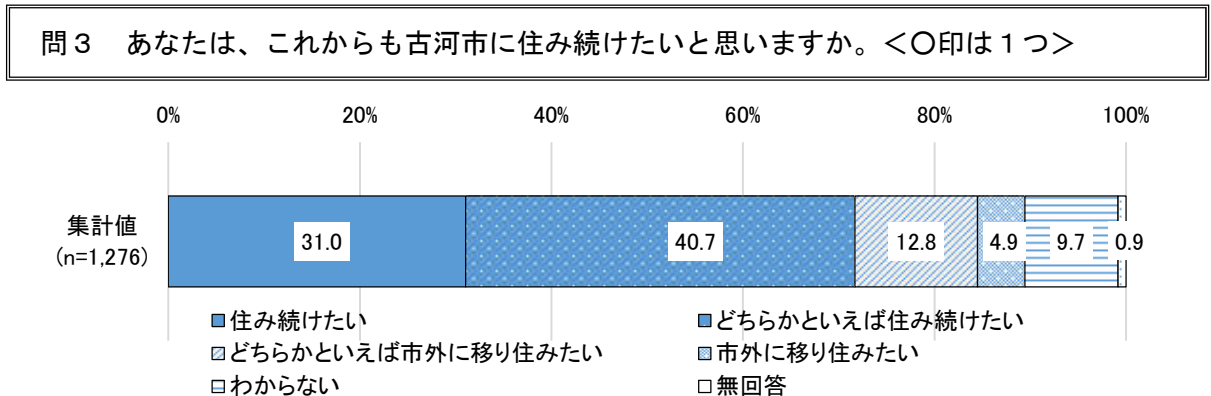
2 古河市の現在の印象について

【古河市の住みよさ】



「住みよい」「どちらかといえば住みよい」の合計が74.9%と7割を超えています。一方、「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」は2割程度、「わからない」が1割未満に留まっています。

【古河市への定住意向】

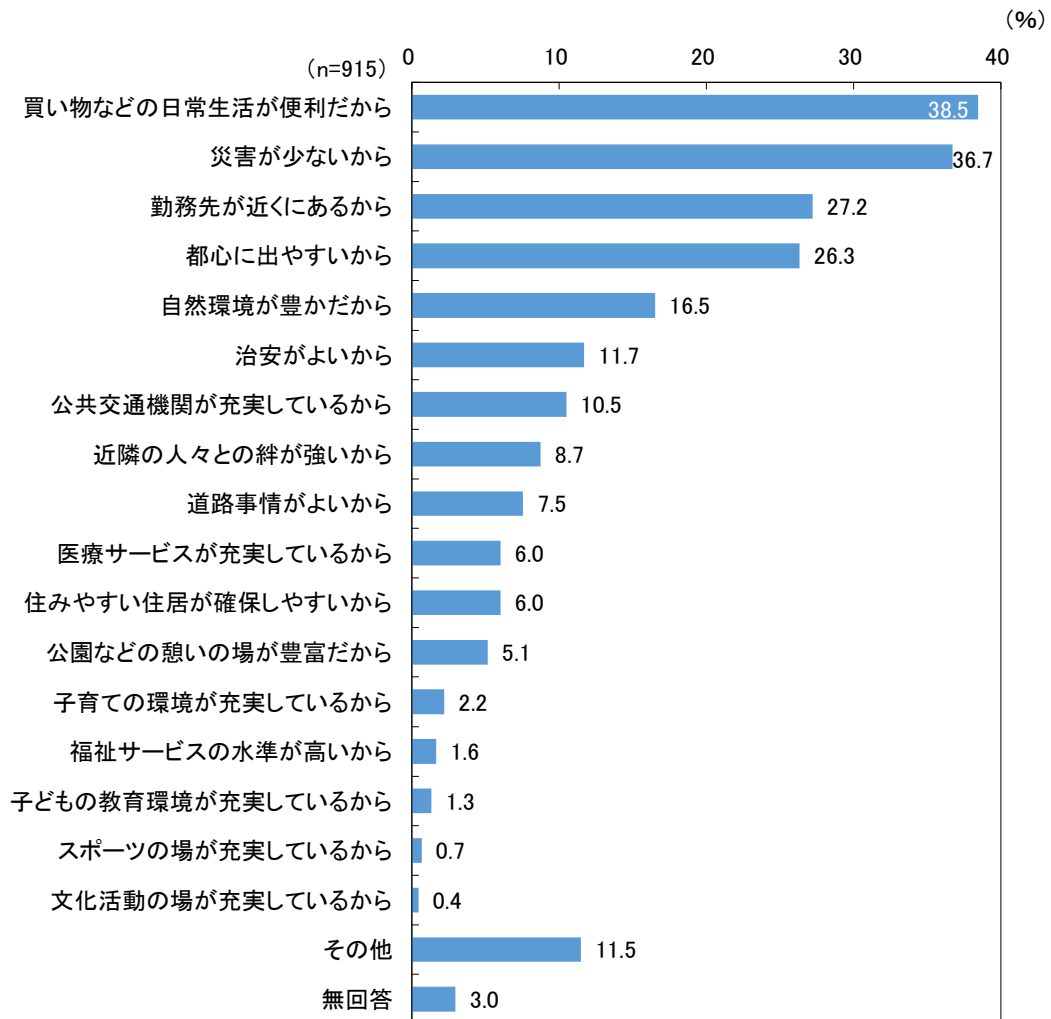


「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」の合計が71.7%と7割を超えています。一方、「どちらかといえば市外に移り住みたい」「市外に移り住みたい」の合計2割程度となっています。

【古河市に住み続けたい理由】

前問3「古河市への定住意向」で、「住み続けたい」または「どちらかといえば住み続けたい」とお答えの方のみご回答ください

問3-1 あなたが古河市に住み続けたいと思う理由は何ですか。〈○印は3つまで〉

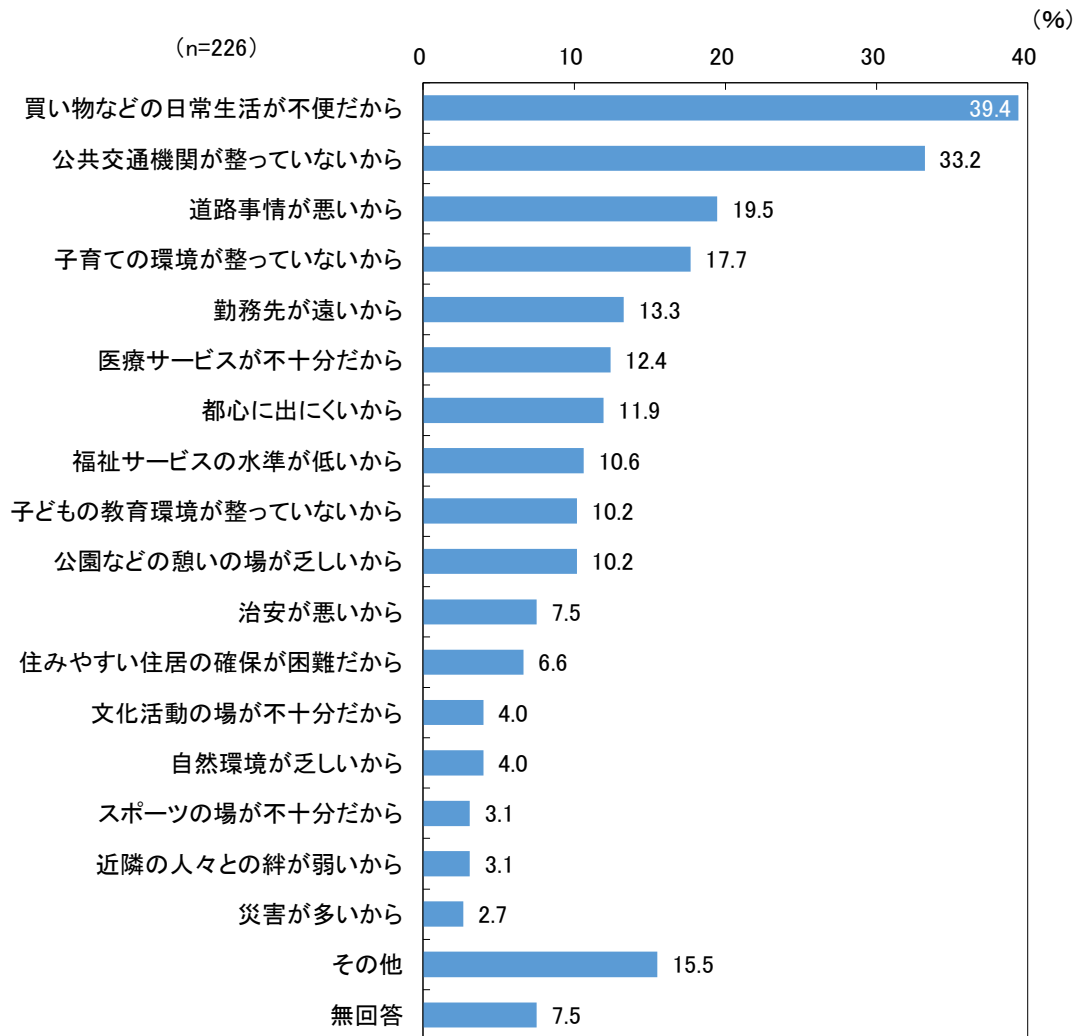


「買い物などの日常生活が便利だから」が最も多く 38.5%となっています。次いで、「災害が少ないから」が 36.7%、「勤務先が近くにあるから」が 27.2%、「都心に出やすいから」が 26.3%となっています。

【市外に移り住みたい理由】

前問3「古河市への定住意向」で、「どちらかといえば市外に移り住みたい」または「市外に移り住みたい」とお答えの方のみご回答ください

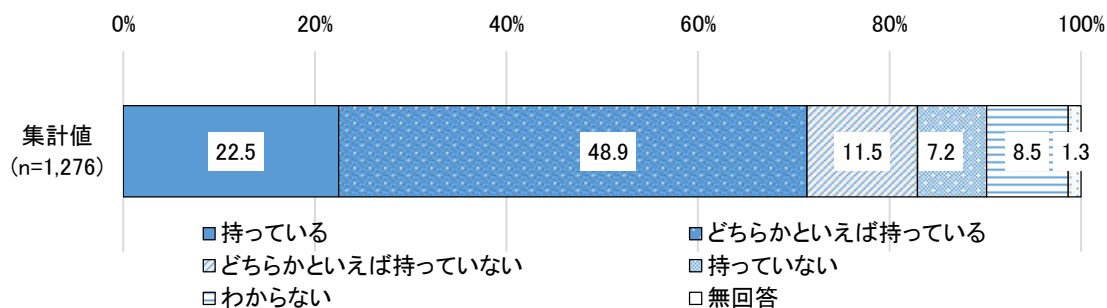
問3-1 あなたが市外に移り住みたいと思う理由は何ですか。＜○印は3つまで＞



「買い物などの日常生活が不便だから」が最も多く 39.4%、次いで「公共交通機関が整っていないから」が 33.2%と3割を超えています。その後、「道路事情が悪いから」が 19.5%、「子育ての環境が整っていないから」が 17.7%と続いています。

【古河市への愛着度】

問4 あなたは、古河市に愛着を持っていますか。〈○印は1つ〉

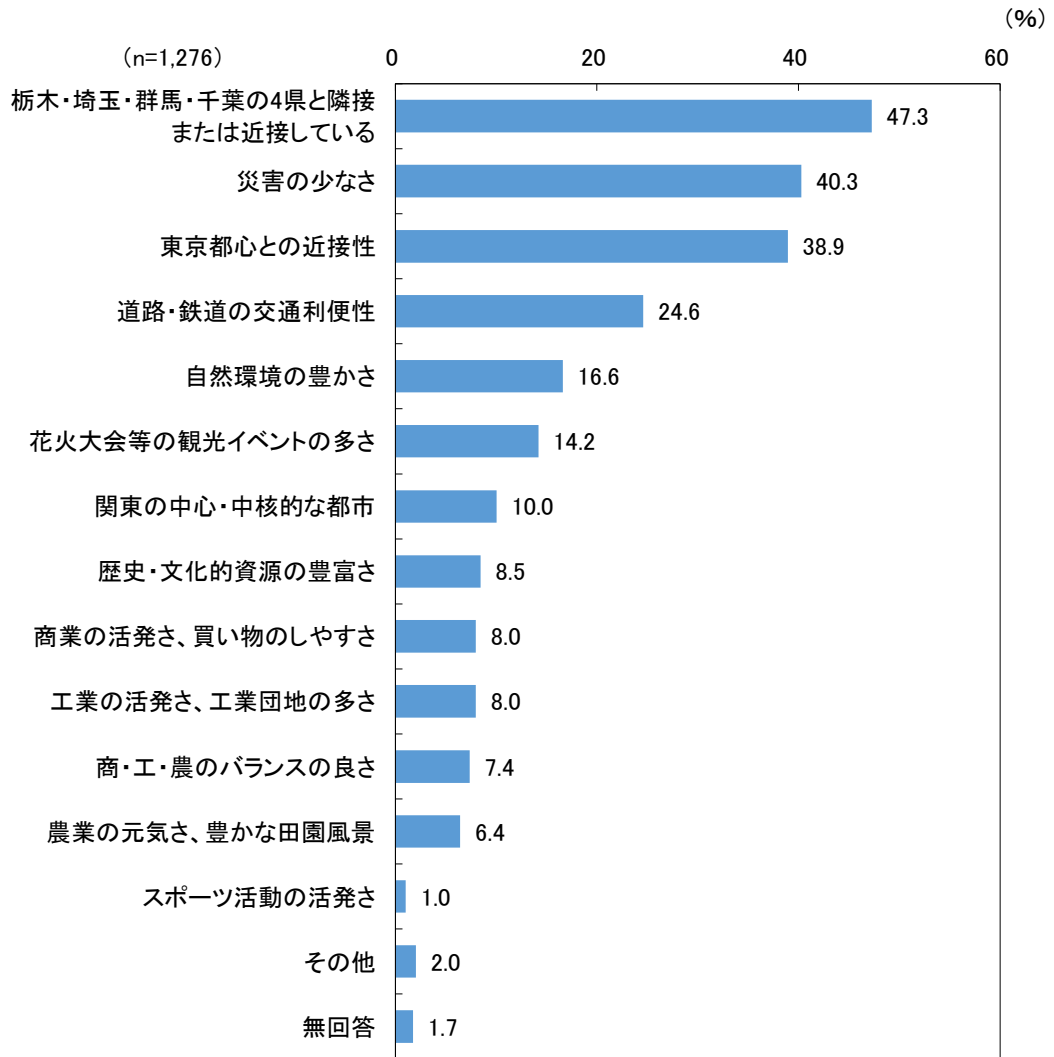


「持っている」「どちらかといえば持っている」の合計が71.4%と7割を超えています。一方、「どちらかといえば持っていない」「持っていない」の合計2割程度、「わからない」が1割未満となっています。

3 これからの古河市のまちづくりについて

【活かしたい古河市の強み】

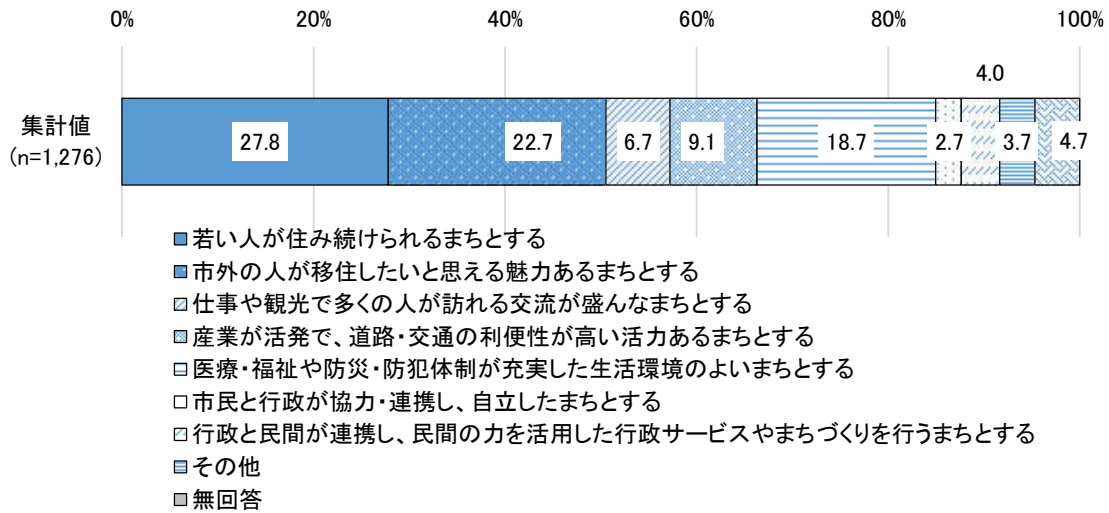
問5 あなたは、未来に活かしていきたい古河市の強みは何だと思えますか。＜○印は3つまで＞



「栃木・埼玉・群馬・千葉の4県と隣接または近接している」が最も多く47.3%となっています。次いで、「災害の少なさ」が40.3%、「東京都心との近接性」が38.9%と4割程度となっています。

【人口減少への対応】

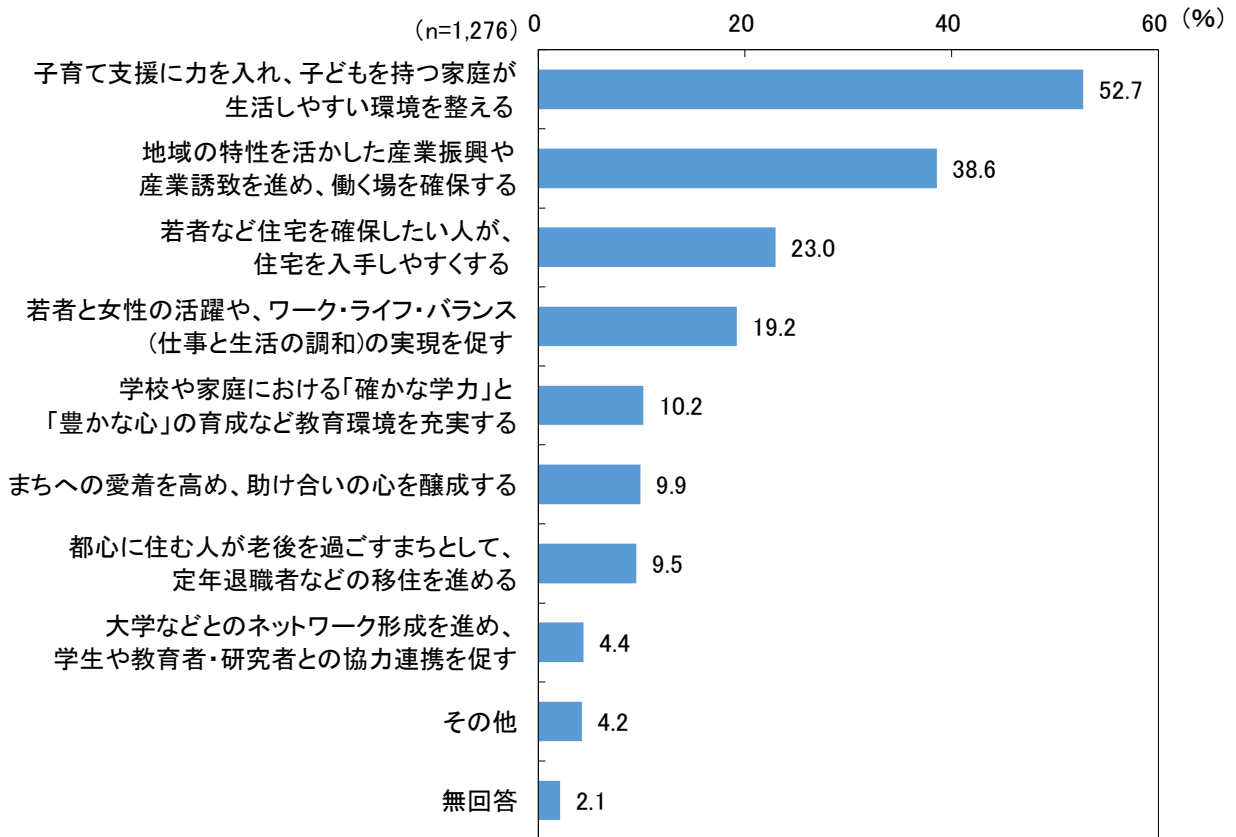
問6 日本全国で人口減少が進んでいます。あなたは、こうした人口減少に歯止めをかけ、より元気なまちとしていくためには、どのようなことが大切だと思いますか。＜○印は1つ＞



「若い人が住み続けられるまちとする」が最も多く 27.8%となっています。次いで、「市外の人
が移住したいと思える魅力あるまちとする」が 22.7%、「医療・福祉や防災・防犯体制が充実した
生活環境のよいまちとする」が 18.7%となっています。

【定住の促進】

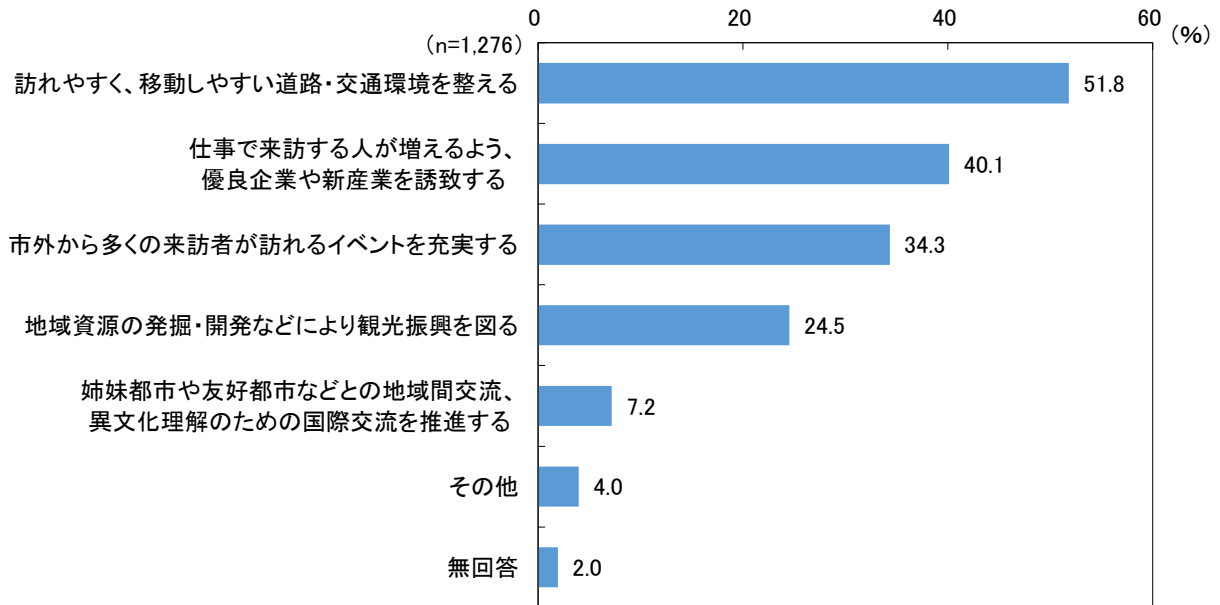
問7 あなたは、人が住み続け、市外から人が移住するまちとするためには、どのようなことが重要だと思いますか。〈○印は2つまで〉



「子育て支援に力を入れ、子どもを持つ家庭が生活しやすい環境を整える」が最も多く 52.7% となっています。次いで、「地域の特性を活かした産業振興や産業誘致を進め、働く場を確保する」が 38.6%、「若者など住宅を確保したい人が、住宅を入手しやすくする」が 23.0% となっています。

【交流の促進】

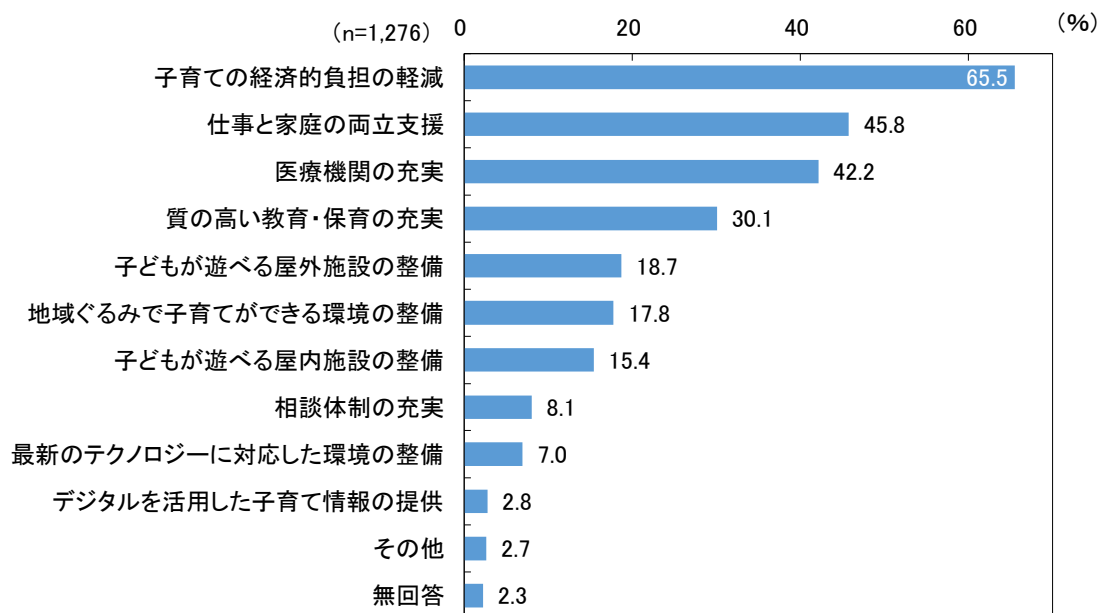
問8 あなたは、市外から人が訪れ、市民と活発に交流するまちとするためには、どのようなことが重要だと思いますか。〈○印は2つまで〉



「訪れやすく、移動しやすい道路・交通環境を整える」が最も多く、51.8%となっています。次いで、「仕事で来訪する人が増えるよう、優良企業や新産業を誘致する」が40.1%、「市外から多くの来訪者が訪れるイベントを充実する」が34.3%、「地域資源の発掘・開発などにより観光振興を図る」が24.5%となっています。

【若者・子育て世帯】

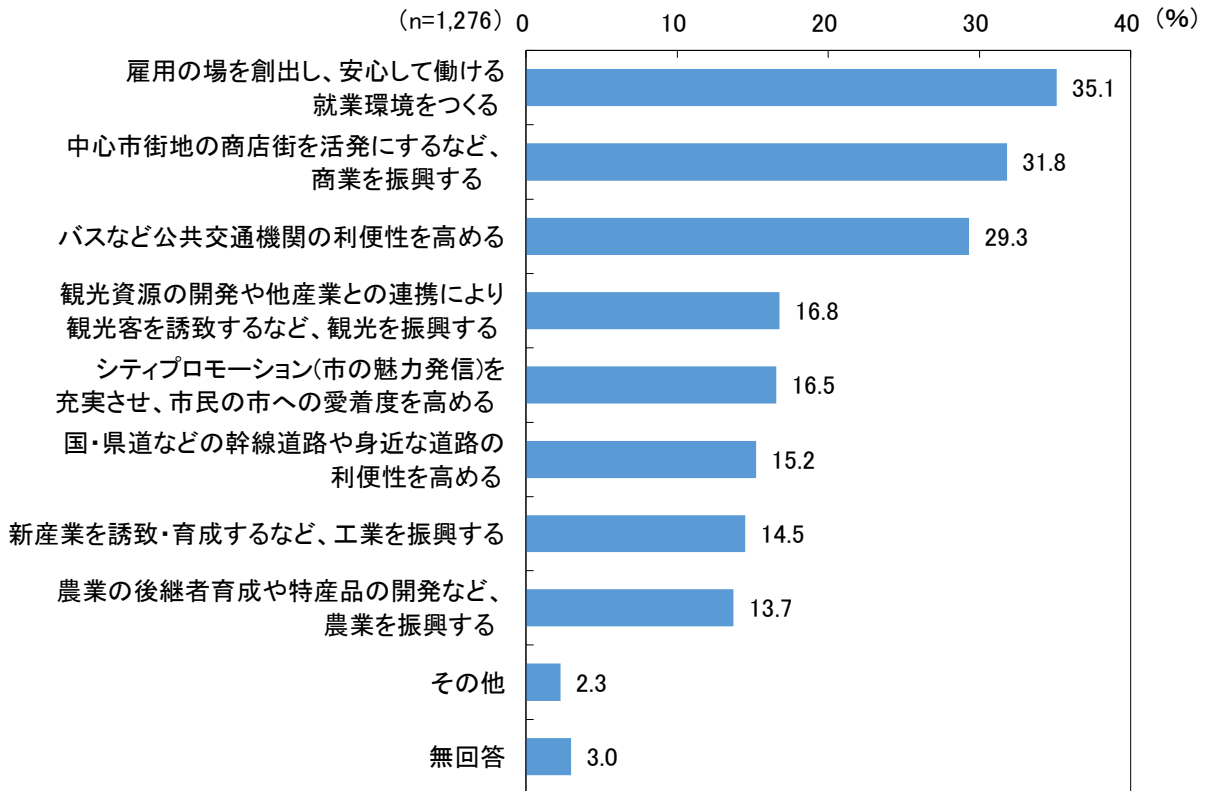
問9 あなたは、若者や子育て世帯に選ばれるまちになるために、どのようなことが重要だと思いますか。＜○印は3つまで＞



「子育ての経済的負担の軽減」が最も多く 65.5%となっています。次いで、「仕事と家庭の両立支援」が 45.8%、「医療機関の充実」が 42.2%、「質の高い教育・保育の充実」が 30.1%となっています。

【都市の活力向上】

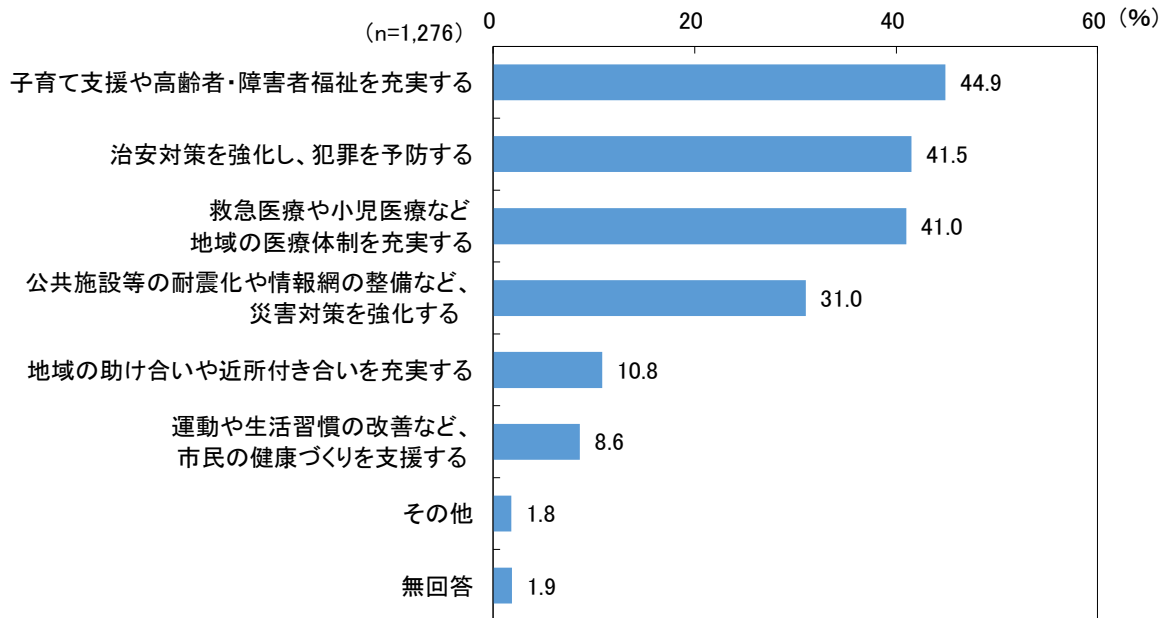
問10 あなたは、都市の活力を向上するために、どのようなことが重要だと思いますか。
 <○印は2つまで>



「雇用の場を創出し、安心して働ける就業環境をつくる」が最も多く 35.1%となっています。次いで、「中心市街地の商店街を活発にするなど、商業を振興する」が 31.8%、「バスなど公共交通機関の利便性を高める」が 29.3%となっています。

【安全・安心】

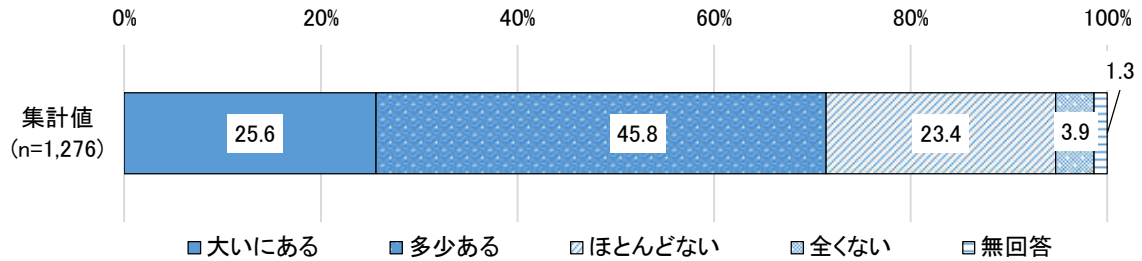
問11 あなたは、安全・安心なまちとするために、どのようなことが重要だと思いますか。
 <○印は2つまで>



「子育て支援や高齢者・障害者福祉を充実する」が最も多く、44.9%となっています。次いで、「治安対策を強化し、犯罪を予防する」が41.5%、「救急医療や小児医療など地域の医療体制を充実する」が41.0%と4割を超えています。次いで、「公共施設等の耐震化や情報網の整備など、災害対策を強化する」が31.0%となっています。

【新型コロナウイルス感染症の流行による生活状況等の変化】

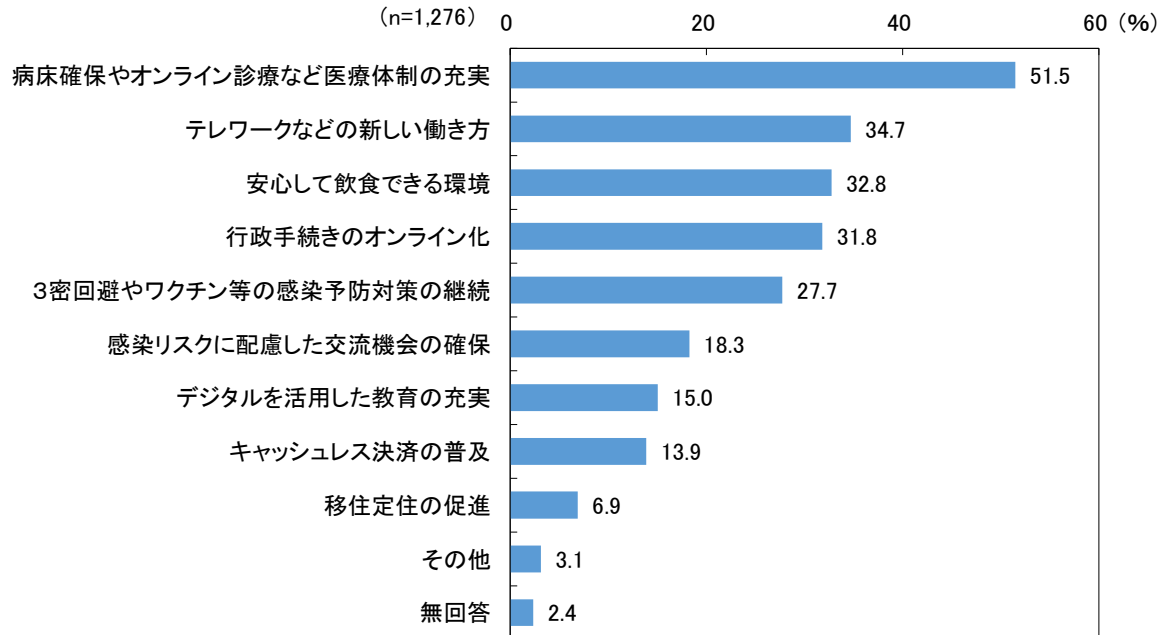
問12 新型コロナウイルス感染症の影響によって、あなたの生活状況等に変化はありますか。〈○印は1つ〉



「大いにある」「多少ある」の合計が71.4%と7割を超えています。一方、「ほとんどない」「全くない」の合計は3割未満に留まっています。

【コロナ禍後の暮らしで重要だと思うこと】

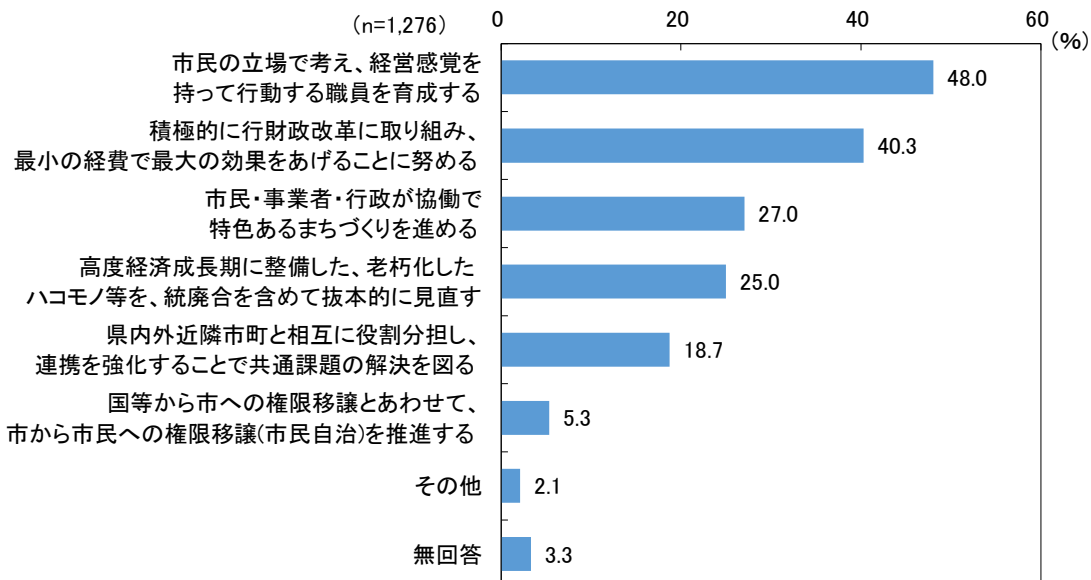
問13 新型コロナウイルス感染症の流行を経験して、今後重要だと思うことは何ですか。〈○印は3つまで〉



「病床確保やオンライン診療など医療体制の充実」が最も多く51.5%となっています。次いで、「テレワークなどの新しい働き方」が34.7%、「安心して飲食できる環境」が32.8%、「行政手続きのオンライン化」が31.8%と3割程度となっています。

【行財政のあり方】

問14 あなたは、行財政のあり方を改善し、都市の自律性の維持・向上を図るために、どのようなことが重要だと思いますか。＜○印は2つまで＞



「市民の立場で考え、経営感覚を持って行動する職員を育成する」が最も多く 48.0%となっています。次いで、「積極的に行財政改革に取り組み、最小の経費で最大の効果をあげることに努める」が 40.3%、「市民・事業者・行政が協働で特色あるまちづくりを進める」が 27.0%、「高度経済成長期に整備した、老朽化したハコモノ等を、統廃合を含めて抜本的に見直す」が 25.0%となっています。

4 古河市の取り組みの満足度・重要度

【満足度・重要度】

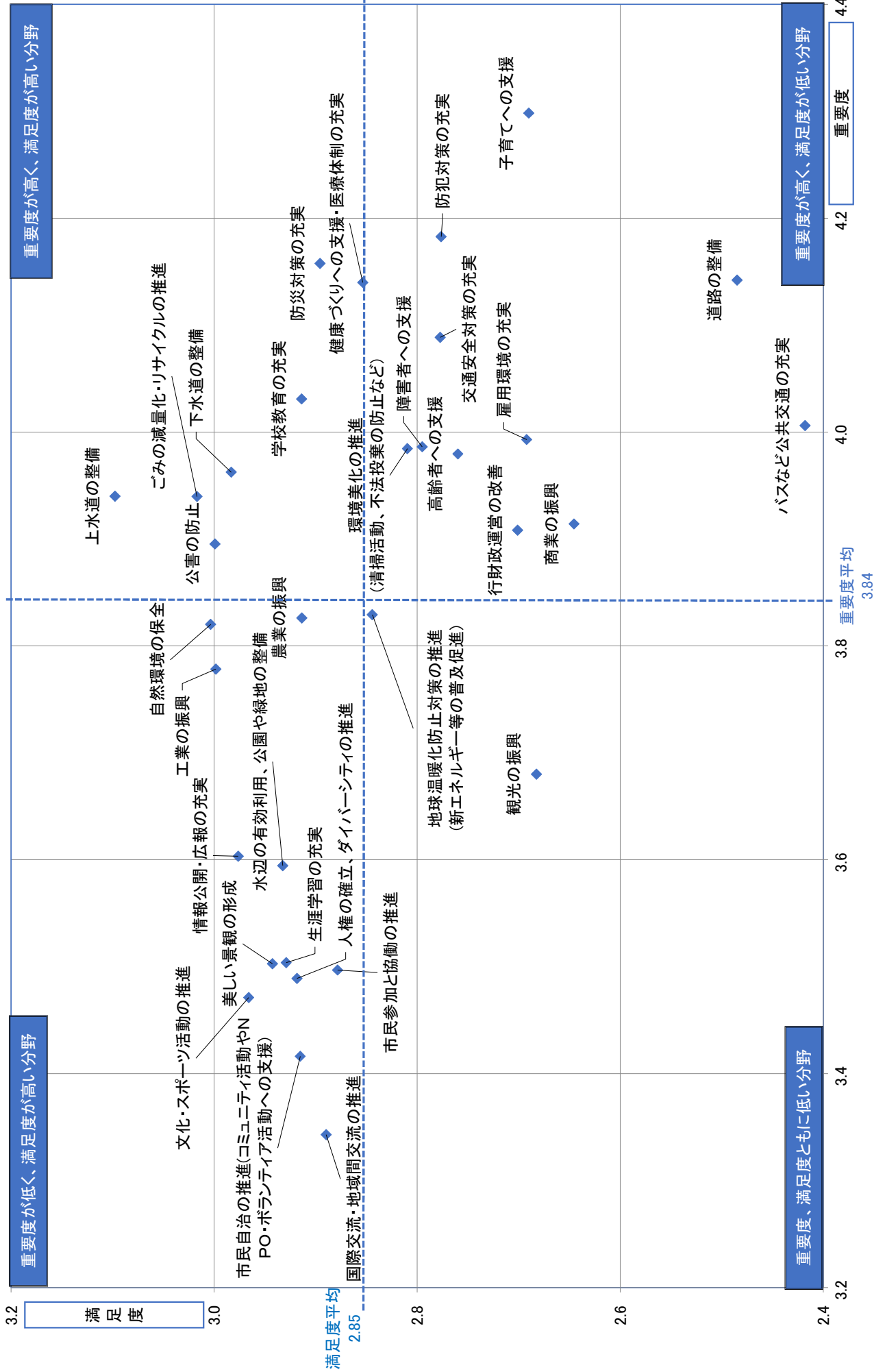
問15 あなたは、次のような市の取り組みに、現在どの程度満足していますか。また、それぞれの取り組みについて、現在どの程度重要と考えていますか。

取組の満足度については「満足」から「不満」、重要度については「重要」から「重要ではない」までの5段階で評価します。評価結果を分かりやすく示すため、「満足・やや満足・ふつう・やや不満・不満」と「重要・やや重要・ふつう・あまり重要ではない・重要ではない」の回答数に、それぞれ「+5・+4・+3・+2・+1」点を与え、その合計を全回答数（無回答を除く）で除して評価点とします。+5に近いほど肯定的な評価、+1に近いほど否定的な評価と言えます。

満足度では、高い順に「上水道の整備」（3.10）、「ごみの減量化・リサイクルの推進」（3.02）、「自然環境の保全」（3.00）となっています。一方、満足度が低い順に、「バスなど公共交通の充実」（2.42）、「道路の整備」（2.48）、「商業の振興」（2.65）となっています。

また、重要度では、高い順に、「子育てへの支援」（4.30）、「防犯対策の充実」（4.18）、「防災対策の充実」（4.16）となっています。一方、重要度が低い順に、「文化・スポーツ活動の推進」（3.47）、「市民自治の推進（コミュニティ活動やNPO・ボランティア活動への支援）」（3.42）、「国際交流・地域間交流の推進」（3.34）となっています。

【重要度が低く満足度は高い分野】 12項目	【重要度・満足度ともに高い分野】 7項目
<ul style="list-style-type: none"> ・市民参加と協働の推進 ・市民自治の推進（コミュニティ活動やNPO・ボランティア活動への支援） ・人権の確立、ダイバーシティの推進 ・国際交流・地域間交流の推進 ・生涯学習の充実 ・文化・スポーツ活動の推進 ・工業の振興 ・農業の振興 ・自然環境の保全 ・水辺の有効利用、公園や緑地の整備 ・美しい景観の形成 ・情報公開・広報の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくりへの支援・医療体制の充実 ・学校教育の充実 ・上水道の整備 ・下水道の整備 ・公害の防止 ・ごみの減量化・リサイクルの推進 ・防災対策の充実
【重要度・満足度ともに低い分野】 2項目	【重要度が高く満足度は低い分野】 11項目
<ul style="list-style-type: none"> ・観光の振興 ・地球温暖化防止対策の推進（新エネルギー等の普及促進） 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者への支援 ・障害者への支援 ・子育てへの支援 ・商業の振興 ・雇用環境の充実 ・環境美化の推進（清掃活動、不法投棄の防止など） ・防犯対策の充実 ・交通安全対策の充実 ・道路の整備 ・バスなど公共交通の充実行財政運営の改善 ・行財政運営の改善



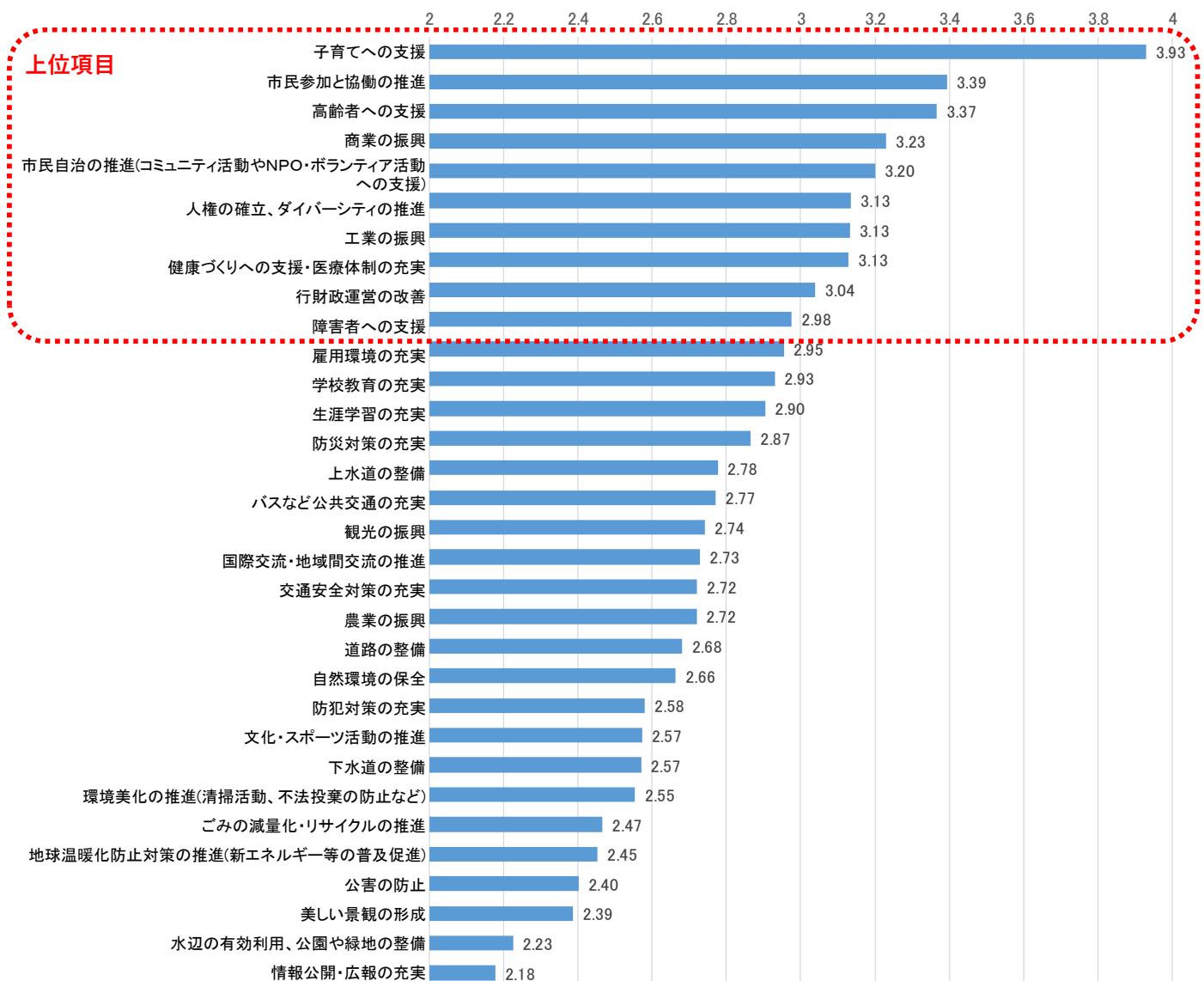
【未来の優先度】

問16 あなたは、10年後の未来を見据えて、古河市がどのような項目に優先的に取り組むべきだと思いますか。前問15「市の取り組み」の中から上位5つを選んで、その記号を下欄に直接記入してください。

取組の優先度については、評価結果を分かりやすく示すため、1位～5位の回答の選択肢に、それぞれ「+5・+4・+3・+2・+1」点を与えて加重平均を取ります。+5に近いほど優先度が高く、+1に近いほど優先度は低くなります。

優先度が高い項目としては、「子育てへの支援」(3.93)が最も多く、2位以降を大きく離して1位となっています。次いで、「市民参加と協働の推進」(3.39)、「高齢者への支援」(3.37)、「商業の振興」(3.23)、「市民自治の推進(コミュニティ活動やNPO・ボランティア活動への支援)」(3.20)が続いています。

全体的にソフト分野（子育て・教育、市民参画、健康・福祉分野）の取組が上位の項目を占めており、ハード分野よりも優先度が高い傾向にあります。



第3章 資料編

「古河市のまちづくり」のために、あなたの声をお聞かせください。

“アンケート調査”へのご協力をお願い

～ 第2次古河市総合計画第Ⅲ期基本計画策定のためのアンケート ～

市民の皆さまには、日頃より市政にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。
古河市では、人口減少や少子高齢化等による社会情勢の変化に対応するため、平成27年度に第2次古河市総合計画を策定し、「華のある都市 古河」を未来のめざすまちの姿として様々な取組を進めています。

この計画の第Ⅱ期基本計画（令和2年度～令和5年度）が終了を迎えることから、令和6年度よりスタートする、第Ⅲ期基本計画（令和6年度～令和9年度）の策定に着手しているところです。

つきましては、市民の皆さまの、古河市が行っている様々な取組に対する評価や、これからのまちづくりに求められていることなどをお聞きするため、無作為に選ばせていただいた、古河市にお住まいの18歳以上の市民3,500人の皆さま（令和5年3月現在）を対象にアンケート調査を行うことといたしました。このアンケート調査で得られた結果が、第2次古河市総合計画第Ⅲ期基本計画策定への大切な材料となります。

是非、皆さまの貴重なご意見をお聞かせください。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和5年4月

*** ご記入にあたって ***

- この調査票は、封筒宛名のご本人がご記入ください。ご記入にあたっては、鉛筆またはボールペン等をお使いください。
- 設問の回答については、1つだけ選ぶもの、あるいは複数選ぶものがあります。あてはまる選択肢の番号に○印をつけてください。なお、「その他」を選ばれた場合は、括弧の中にその内容をお書きください。
- ご記入いただいた調査票は、お手数ですが、**令和5年5月15日（月）まで**に同封の返信用封筒（切手不要）に入れてご投函いただくか、QRコードからWebによりご回答ください。

Web アンケート URL : <https://survey.zohopublic.com/zs/xYCNuB>



- ※ 推奨ブラウザ：Google Chrome 及び Firefox、Opera、Safari、Vivaldi も比較的スムーズに動きます。但し Internet Explorer (IE)、Microsoft Edge では動作が不安定になることがあります。
- 返信用封筒や調査票へのご住所・お名前のご記入は不要です。

【アンケートに関するお問い合わせ先】

〒102-0083 TEL : 03-3265-8312
東京都千代田区麹町 4-2-7 麹町ミッドスクエア 9F FAX : 03-3265-8316
株式会社コーエイリサーチ&コンサルティング E-mail : chiiki-k@k-rc.co.jp

【総合計画に関するお問い合わせ先】

〒306-0291 TEL : 0280-92-3111（代表）
茨城県古河市下大野 2248 FAX : 0280-92-3088
古河市役所 企画政策部 企画課 E-mail : kikaku@city.ibaraki-koga.lg.jp

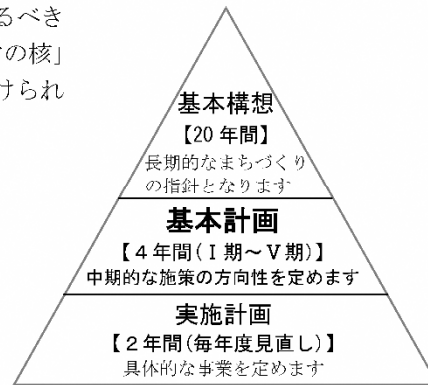
お答えいただく前にご覧ください

～ 第2次古河市総合計画第Ⅲ期基本計画について ～

総合計画とは、将来における古河市の「あるべき姿」と「進むべき方向」を示す、「自治体経営の核」となるもので、本市の最上位の計画に位置づけられます。

総合計画は「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3層で構成され、現在、古河市では第Ⅱ期基本計画の計画期間となっており、今回新たに、第Ⅲ期基本計画を策定します。

なお、これを機に、現在の「古河市まち・ひと・しごと創生総合戦略」及び「古河市国土強靱化計画」についても必要な見直しを行い、第Ⅲ期基本計画として一体的に策定していくこととしています。



■第2次古河市総合計画の構成 (イメージ)

■第2次古河市総合計画の期間



1 あなたご自身について

問1 あなたご自身のことについてお答えください

① 性別 <○印は1つ>			
1 男性	2 女性		
② 年齢 <○印は1つ>			
1 18~19歳	2 20歳代	3 30歳代	4 40歳代
5 50歳代	6 60歳代	7 70歳以上	
③ 居住地区 <○印は1つ>			
1 古河地区	2 総和地区	3 三和地区	
④ 居住年数 <○印は1つ>			
1 5年未満	2 5年以上10年未満		
3 10年以上20年未満	4 20年以上		
⑤ 居住形態 <○印は1つ>			
1 持ち家(戸建住宅)	2 持ち家(集合住宅)	3 借家(戸建住宅)	
4 借家(集合住宅)	5 その他()		
⑥ 職業 <○印は1つ>			
1 農林業	2 会社経営(役員)	3 会社員(正社員)	
4 会社員(契約社員)	5 自営業	6 公務員	
7 団体職員	8 パート・アルバイト	9 学生	
10 家事従事	11 無職	12 その他()	

そのまま⑦へお進みください

【※注 前問⑥で、1~9、12のいずれかにお答えの方のみご回答ください】

⑥-1) 勤務地・通学地 <○印は1つ>					
1 自宅	2 古河市内	3 県内他市町村			
4 県外(東京都以外)	5 東京都	6 その他()			

【※注 すべての方がご回答ください】

⑦ 家族構成 <○印は1つ>		
1 一人暮らし	2 夫婦のみ	3 2世代(親・子)
4 3世代(親・子・孫)	5 その他()	

2 古河市の現在の印象について

【古河市の住みよさ】

問2 あなたは、古河市は住みよいまちだと思えますか。〈○印は1つ〉

- 1 住みよい
- 2 どちらかといえば住みよい
- 3 どちらかといえば住みにくい
- 4 住みにくい
- 5 わからない

【古河市への定住意向】

問3 あなたは、これからも古河市に住み続けたいと思えますか。〈○印は1つ〉

- 1 住み続けたい
- 2 どちらかといえば住み続けたい
- 3 どちらかといえば市外に移り住みたい
- 4 市外に移り住みたい
- 5 わからない

問3-2)へお進みください

【※注 前問3で、1または2とお答えの方のみご回答ください：古河市に住み続けたい理由】

問3-1)あなたが古河市に住み続けたいと思う理由は何ですか。〈○印は3つまで〉

- 1 子育ての環境が充実しているから
- 2 子どもの教育環境が充実しているから
- 3 医療サービスが充実しているから
- 4 福祉サービスの水準が高いから
- 5 公共交通機関が充実しているから
- 6 道路事情がよいから
- 7 買い物などの日常生活が便利だから
- 8 勤務先が近くにあるから
- 9 都心に出やすいから
- 10 公園などの憩いの場が豊富だから
- 11 文化活動の場が充実しているから
- 12 スポーツの場が充実しているから
- 13 自然環境が豊かだから
- 14 治安がよいから
- 15 住みやすい住居が確保しやすいから
- 16 近隣の人々との絆が強いから
- 17 災害が少ないから
- 18 その他 ()

【※注 前問3で、3または4とお答えの方のみご回答ください：市外に移り住みたい理由】

問3-2) あなたが市外に移り住みたいと思う理由は何ですか。〈○印は3つまで〉

- 1 子育ての環境が整っていないから
- 2 子どもの教育環境が整っていないから
- 3 医療サービスが不十分だから
- 4 福祉サービスの水準が低いから
- 5 公共交通機関が整っていないから
- 6 道路事情が悪いから
- 7 買い物などの日常生活が不便だから
- 8 勤務先が遠いから
- 9 都心に出にくいから
- 10 公園などの憩いの場が乏しいから
- 11 文化活動の場が不十分だから
- 12 スポーツの場が不十分だから
- 13 自然環境が乏しいから
- 14 治安が悪いから
- 15 住みやすい住居の確保が困難だから
- 16 近隣の人々との絆が弱いから
- 17 災害が多いから
- 18 その他()

【※注 すべての方がご回答ください：古河市への愛着度】

問4 あなたは、古河市に愛着を持っていますか。〈○印は1つ〉

- 1 持っている
- 2 どちらかといえば持っている
- 3 どちらかといえば持っていない
- 4 持っていない
- 5 わからない

3 これからの古河市のまちづくりについて

【活かしたい古河市の強み】

問5 あなたは、未来に活かしていきたい古河市の強みは何だと思いますか。

<○印は3つまで>

- 1 東京都心との近接性
- 2 道路・鉄道の交通利便性
- 3 関東の中心・中核的な都市
- 4 栃木・埼玉・群馬・千葉の4県と隣接または近接している
- 5 災害の少なさ
- 6 自然環境の豊かさ
- 7 歴史・文化的資源の豊富さ
- 8 商・工・農のバランスの良さ
- 9 商業の活発さ、買い物のしやすさ
- 10 工業の活発さ、工業団地の多さ
- 11 農業の元気さ、豊かな田園風景
- 12 スポーツ活動の活発さ
- 13 花火大会等の観光イベントの多さ
- 14 その他（)

【人口減少への対応】

問6 日本全国で人口減少が進んでいます。あなたは、こうした人口減少に歯止めをかけ、より元気なまちとしていくためには、どのようなことが大切だと思いますか。

<○印は1つ>

- 1 若い人が住み続けられるまちとする
- 2 市外の人に移住したいと思える魅力あるまちとする
- 3 仕事や観光で多くの人を訪れる交流が盛んなまちとする
- 4 産業が活発で、道路・交通の利便性が高い活力あるまちとする
- 5 医療・福祉や防災・防犯体制が充実した生活環境のよいまちとする
- 6 市民と行政が協力・連携し、自立したまちとする
- 7 行政と民間が連携し、民間の力を活用した行政サービスやまちづくりを行うまちとする
- 8 その他（)

【定住の促進】

問7 あなたは、人が住み続け、市外から人が移住するまちとするためには、どのようなことが重要だと思いますか。〈○印は2つまで〉

- 1 地域の特性を活かした産業振興や産業誘致を進め、働く場を確保する
- 2 若者など住宅を確保したい人が、住宅を入手しやすくする
- 3 子育て支援に力を入れ、子どもを持つ家庭が生活しやすい環境を整える
- 4 学校や家庭における「確かな学力」と「豊かな心」の育成など教育環境を充実する
- 5 若者と女性の活躍や、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の実現を促す
- 6 大学などとのネットワーク形成を進め、学生や教育者・研究者との協力連携を促す
- 7 都心に住む人が老後を過ごすまちとして、定年退職者などの移住を進める
- 8 まちへの愛着を高め、助け合いの心を醸成する
- 9 その他 ()

【交流の促進】

問8 あなたは、市外から人が訪れ、市民と活発に交流するまちとするためには、どのようなことが重要だと思いますか。〈○印は2つまで〉

- 1 仕事で来訪する人が増えるよう、優良企業や新産業を誘致する
- 2 地域資源の発掘・開発などにより観光振興を図る
- 3 市外から多くの来訪者が訪れるイベントを充実する
- 4 訪れやすく、移動しやすい道路・交通環境を整える
- 5 姉妹都市や友好都市などの地域間交流、異文化理解のための国際交流を推進する
- 6 その他 ()

【若者・子育て世帯】

問9 あなたは、若者や子育て世帯に選ばれるまちになるために、どのようなことが重要だと思いますか。〈○印は3つまで〉

- 1 子育ての経済的負担の軽減
- 2 子どもが遊べる屋外施設の整備
- 3 子どもが遊べる屋内施設の整備
- 4 医療機関の充実
- 5 質の高い教育・保育の充実
- 6 相談体制の充実
- 7 仕事と家庭の両立支援
- 8 デジタルを活用した子育て情報の提供
- 9 最新のテクノロジーに対応した環境の整備
- 10 地域ぐるみで子育てができる環境の整備
- 11 その他 ()

【都市の活力向上】

問 10 あなたは、都市の活力を向上するために、どのようなことが重要だと思いますか。
 <○印は2つまで>

- 1 シティプロモーション(市の魅力発信)を充実させ、市民の市への愛着度を高める
- 2 中心市街地の商店街を活発にするなど、商業を振興する
- 3 新産業を誘致・育成するなど、工業を振興する
- 4 農業の後継者育成や特産品の開発など、農業を振興する
- 5 観光資源の開発や他産業との連携により観光客を誘致するなど、観光を振興する
- 6 雇用の場を創出し、安心して働ける就業環境をつくる
- 7 バスなど公共交通機関の利便性を高める
- 8 国・県道などの幹線道路や身近な道路の利便性を高める
- 9 その他 ()

【安全・安心】

問 11 あなたは、安全・安心なまちとするために、どのようなことが重要だと思いますか。
 <○印は2つまで>

- 1 公共施設等の耐震化や情報網の整備など、災害対策を強化する
- 2 治安対策を強化し、犯罪を予防する
- 3 子育て支援や高齢者・障害者福祉を充実する
- 4 地域の助け合いや近所付き合いを充実する
- 5 運動や生活習慣の改善など、市民の健康づくりを支援する
- 6 救急医療や小児医療など地域の医療体制を充実する
- 7 その他 ()

ま ち
『華のある都市 古河』
 ～はなが好き、ひとが好き、古河が大好き～

【新型コロナウイルス感染症の流行による生活状況等の変化】

問 12	新型コロナウイルス感染症の影響によって、あなたの生活状況等に変化はありますか。 <○印は1つ>
1	大いにある
2	多少ある
3	ほとんどない
4	全くない

【コロナ禍後の暮らしで重要だと思うこと】

問 13	新型コロナウイルス感染症の流行を経験して、今後重要だと思うことは何ですか。 <○印は3つまで>
1	テレワークなどの新しい働き方
2	キャッシュレス決済の普及
3	行政手続きのオンライン化
4	病床確保やオンライン診療など医療体制の充実
5	デジタルを活用した教育の充実
6	安心して飲食できる環境
7	感染リスクに配慮した交流機会の確保
8	移住定住の促進
9	3密回避やワクチン等の感染予防対策の継続
10	その他 ()

【行財政のあり方】

問 14	あなたは、行財政のあり方を改善し、都市の自律性の維持・向上を図るために、どのようなことが重要だと思いますか。<○印は2つまで>
1	市民の立場で考え、経営感覚を持って行動する職員を育成する
2	積極的に行財政改革に取り組み、最小の経費で最大の効果をあげることに努める
3	高度経済成長期に整備した、老朽化したハコモノ等を、統廃合を含めて抜本的に見直す
4	県内外近隣市町と相互に役割分担し、連携を強化することで共通課題の解決を図る
5	国等から市への権限移譲とあわせて、市から市民への権限移譲(市民自治)を推進する
6	市民・事業者・行政が協働で特色あるまちづくりを進める
7	その他 ()

4 古河市の取り組みの満足度・重要度

【満足度・重要度】

問 15 あなたは、次のような市の取り組みに、現在どの程度満足していますか。また、それぞれの取り組みについて、現在どの程度重要と考えていますか（下表参照）

	A 満足度					B 重要度				
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	重要	やや重要	ふつう	あまり重要ではない	重要ではない
※『A 満足度』、『B 重要度』それぞれについて 1～5から1つを選んで○印をつけてください。										
(記入例) 市民参加と協働の推進	1	2	3	④	5	①	2	3	4	5
ア 市民参加と協働の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
イ 市民自治の推進(コミュニティ活動や NPO・ボランティア活動への支援)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ウ 人権の確立、ダイバーシティの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
エ 国際交流・地域間交流の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
オ 高齢者への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
カ 障害者への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
キ 子育てへの支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ク 健康づくりへの支援・医療体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ケ 生涯学習の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
コ 学校教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
サ 文化・スポーツ活動の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
シ 商業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ス 工業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
セ 農業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ソ 観光の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
タ 雇用環境の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
チ 上水道の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ツ 下水道の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
テ 自然環境の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ト 公害の防止	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

※『A満足度』、『B重要度』それぞれについて 1～5から1つを選んで○印をつけてください。	A満足度					B重要度				
	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	重要	やや重要	ふつう	あまり重要ではない	重要ではない
ナ 環境美化の推進(清掃活動、不法投棄の防止など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ニ ごみの減量化・リサイクルの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ヌ 地球温暖化防止対策の推進(新エネルギー等の普及促進)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ネ 防災対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ノ 防犯対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ハ 交通安全対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ヒ 道路の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
フ バスなど公共交通の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ヘ 水辺の有効利用、公園や緑地の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ホ 美しい景観の形成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
マ 情報公開・広報の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
ミ 行財政運営の改善	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

【未来の優先度】

問 16 あなたは、10年後の未来を見据えて、古河市がどのような項目に優先的に取り組むべきだと思いますか。前問15のA～ミの中から上位5つを選んで、その記号を下欄に直接記入してください。

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
記号記入					

